

# シルバー ながの

第40号  
2018.9月発行  
SILVER  
NAGANO

公益社団法人  
長野県シルバー人材センター連合会  
〒380-0841 長野市大門町51番地1  
TEL 026-237-4680 FAX 026-237-5665



## 奈良沢神社の大天狗

飯山市の奈良沢集落で開催される「奈良沢神社例大祭」。狩猟時代の名残とも言われる「天狗の舞い」で知られるこの祭りは、毎年9月中旬の土・日曜日に行われます。

松明たきまを持った猿田彦（大天狗）が村人の安寧を祈って舞い、他集落との境界など集落内の要所や社務所に張られた注連縄しめなわを刀で切つて神社へ向かいます。メインの「大天狗の舞い」のほか、「薙刀」「小天狗」「おんべ」「剣舞」「鈴おんべ」「もったれ」など数々の舞いが奉納されます。また、移動中には独特の「かぞえ唄」が歌われ、この地域ならではの郷愁を醸し出します。

三百年以上の歴史を誇る勇壮な「大天狗の舞い」では、長さ2.5mもの燃えたぎる松明が豪快に振り回されます。写真でごらんいただけるとおり、松明から立ち上がる火柱は高さが5m以上にもなります。周囲が一瞬にして赤く色付き、火の粉も飛び散りますが、その火の粉に当たると良いことがあるとされており、毎年おおぜいの見物客が訪れ、大天狗の間近に座り歓声を上げながらもすこい迫力のこの舞いに見入っています。

集落の無事や平穏・五穀豊穣を祈りつつ、獅子舞や天狗の舞いなどが神に捧げられ、歴史と伝統は受け継がれていきます。

◎写真・紹介文提供／

一般社団法人信州いやま観光局

◎問い合わせ／0269・62・3133

# 平成30年度 定時総会開催

## 平成29年度事業報告及び 収支決算承認される

6月6日（水）、長野市のメトロポリタン長野において、平成30年度定時総会が開催されました。

酒井登連合会会長の挨拶の後、来賓として、長野労働局焼山正信職業安定部長、長野県産業労働部長（代理で長田敏彦雇用・就業支援担当部長）からご祝辞をいただきました。

議長には、（公社）塩尻地域シルバー人材センターの清水理事長が選出され、まず理事会での議決（承認）事項である平成29年度収支補正予算及び平成30年度事業計画・事業予算等が報告され、続いて平成29年度事業報告及び収支決算について、また、辞任に伴う役員の選任について熱心な審議をいただき、全会一致で承認されました。

席上、長年、拠点シルバー人材センタ



▲酒井会長あいさつ

の理事長としてご尽力いただいた皆様に酒井連合会会長からそれぞれ表彰状が授与されました。

## 平成30年度 事業計画の主なもの

### ①公益法人運営事業

連合会並びに21センターは、公益社団法人として、その運営に当たっては公益的な活動はもちろんのこと、法人のガバナンス、コンプライアンス体制、情報公開と情報管理体制の整備・充実や収支相償など、公益性が認定された法人に相応しい法人運営が求められている。

このため、組織運営や会計を始めとする事務処理など、あらゆる面において適切で円滑な運営ができるよう、センターの事務・事業をサポートしていく。

### ②安全・適正就業推進事業

#### ○安全就業

「安全・安心なシルバー事業」を展開することは、シルバー事業遂行の基幹をなすものであり、重篤事故、賠償事故を始め、あらゆる事故の撲滅を目指し、引続き、平成30年度の安全・適正就業対策推進の重点目標を「危険ゼロ」とし、取組み目標を、①安全ミーティングの完全実施②安全装備使用の徹底③健康診断受診及び健康操の奨励④交通事故防止と定め、会員の安全意識の向上、事故防止対策の徹底など組織を挙げて安全対策を一層推進する。

### ○適正就業

「適正就業ガイドライン」（平成28年厚生労働省作成）に沿った業務運営により就業の適正化を推進する。

### ③就業開拓等事業

多様化する地域ニーズや会員の就業ニーズに対応するため、新たな就業分野の開拓、拡大、独自事業の開拓等に係る情報の収集・提供、助言、研修等を行う。

また、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業や地域就業機会創出・拡大事業を活用しながら新たな就業分野の開拓・拡大、就業機会の創出を進めるセンターの取組を支援する。

### ④交流研修事業（拡充）

センター役職員の資質の向上と相互の情報共有を図り、シルバー事業の活性化と適正な運営を確保するため、役員及び実務担当者を対象とした各種研修会等を開催するとともに、全国シルバー人材センター事業協会等が実施する研修会等に参加する。

### ⑤労働者派遣事業（拡充）

高齢者の多様な就業ニーズに対応した

指揮命令のある職種での就業機会の確保と受託事業の適正な就業を確保するため、各実施事業所と連携を密にして派遣事業を推進する。

また、派遣事業専門委員会において、派遣事業の健全な事業展開ができる体制の構築に向け諸課題を協議し、派遣事業の健全な推進を図る。

### ⑥高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

就業機会の拡大、会員の拡大及び高齢者の多様な就業ニーズに対応するため、センターが高齢者に人材不足分野や介護、育児分野等の現役世代を支える分野で、発注者・会員の開拓、仕事のマッチング等を行い、就業する機会を提供する取組を支援する。

### ⑦地域就業機会創出・拡大事業

高齢者に、より多様な就業機会を提供できるようにするため、センターと自治体や商工団体等が連携して、地域企業の雇用問題の解決、地域企業の活性化、地域社会・経済の維持・発展等につながる事業を立上げ、高齢者の新たな就業機会を創造する取組を支援する。

### ⑧高齢者活躍人材育成事業

全国的に人手不足が深刻となっている介護、保育分野を中心に、地域における現役世代の人手不足分野やセンターにおける人手不足分野での担い手を確保するため、地域の60歳以上の高齢者を対象として、当該分野での就業（派遣・請負・職業紹介）促進、新規入会者の確保や退会抑制を目的とした技能講習を実施し、就業機会の拡大を図る。



▲長野労働局 焼山部長あいさつ

## 連合会表彰受賞者

・横沢淳一氏  
 (木曽前理事長)  
 ・宮澤和弘氏  
 (岡谷下諏訪広域前事務局長)



▲ 受賞式の様子

小諸北佐久シルバー人材センターが「優秀賞」、諏訪市と佐久のシルバー人材センターが「優良賞」を受賞しました

平成30年6月21日に開催された全国シルバー人材センター事業協会の平成30年度定時総会において、安全就業優秀・優良シルバー人材センター等の表彰が行われ、長野県関係では、小諸北佐久シルバー人材センターが優秀センター賞に、また、諏訪市シルバー人材センターと佐久シルバー人材センターが優良センター賞に選ばれ、全シ協の前田会長からそれぞれに表彰状が授与されました。

安全就業の表彰は、全国で優秀賞が2センター、優良賞は7センターで、長野

県関係が合せて3センターが受賞するという快挙を成し遂げました。

安全就業優秀・優良センターの選定基準は、過去の実績年数に、優秀が過去5年間、優良は過去3年間との違いはあるものの、概ね①安全委員会を年3回以上開催②安全パトロールは、年4回以上定期的実施③就業途上事故以外の事故による死亡事故、重篤事故の発生が年間ゼロ④延べ百万時間当たりの労働災害による死者数を算出した「度数率」が30以下⑤会員の就業率が県内の平均以上であることなどで、これらの項目をクリアしないと連合会が推薦出来ないこととなっています。

当該センターの受賞を心からお祝いするとともに、今後も「安全はすべてにおいて優先する」を合言葉に、「事故ゼロ」への取組を継続いただきたいと思えます。

## 平成30年度 北信越シルバー人材センター連絡協議会定期総会開催

7月19日(木)、富山市において開催された平成30年度定期総会に、長野県からは14センターから34名が参加しました。

釣谷祐一富山県連合会長の挨拶の後、富山市長代理の酒井保健福祉部長から歓迎の言葉をいただきました。続いて、来賓の、富山労働局の佐藤局長、富山県知事代理の堀口商工労働部次長からご祝辞をいただきました。



▲ 釣谷富山連合会長のあいさつ

議長に選出された釣谷会長の進行のもと、平成29年度の事業・決算報告並びに平成30年度事業・予算(案)が滞りなく承認されました。続いての役員・事務局長研修では、第一部で「健康長寿を食事から」と題して、(公社)富山県栄養士会食育リーダーの新村管理栄養士から高齢期の食事で注意すべき項目をわかりやすく解説頂きました。第二部では、「シルバーの過去とよもやま話」と題して、元衆議院議員で法務大臣を務められた長勢甚遠氏から、シルバー事業に深く関わった経験から活動の発端や今後の経緯等非常に興味深いお話をいただきました。来年度から2年間は長野県が当番県となりますので、21センターと連合会が一致団結して皆様をお迎えしたいと思えます。

## センター新任理事長・事務局長

新任理事長 4氏

・田中 英興氏 (岡谷下諏訪広域)  
 ・小林 武志氏 (茅野広域)  
 ・西尾 太氏 (木曽)  
 ・金原 攸氏 (阿南広域)

新任事務局長 4氏

・宮澤 順氏 (岡谷下諏訪広域)  
 ・小林 憲一氏 (小諸北佐久)  
 ・井口 功氏 (伊那広域)  
 ・宮澤 章仁氏 (中野広域)

## 公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会 平成30年度 定時総会



▲ 優秀賞・優良賞 受賞の皆さん

# 人生百年時代 講習運営員 舞田 正幸

高齢者活躍人材育成事業技能講習「調理補助スタッフ講習」の講習運営員を務めさせて頂きました。長野市での講習は五日間の日程で午前が座学、午後に調理実習でシルバー人材センターに入会後間もない会員、これから入会を考えている人が受講されました。講習の中で健康で長寿を全うするための「三つの柱」は栄養・身体・社会活動であり社会活動は就労、余暇活動、ボランティア等の前向きな社会参加であることを学びました。

日本人の平均寿命は八十歳の後半となりました。人生百年時代はすぐそこ現実のものとなりました。昨年、政府は「人生100年時代構想会議」を開催し100年時代の諸問題について具体的な議論を交わしています。私達は年末や誕生日などの節目の時期になるとつい口にしてしまうのは「一年はあっという間だ」「時の立つのは早すぎる」といったセリフです。フランスの哲学者「ジャンネ」は五十歳の人間にとっての十年間は五歳の人間にとって一年間にあたると感じると言っています。



これは大人の生活はどうしても単調で同じことの繰り返しですが一年を短く感じさせる原因だといわれています。  
「生涯現役」を目指しリタイアした後をどのように過ごすのか？充実して日々を過ごすには新しいことに挑戦するのが大事であると言われています。諸兄もシルバー川柳を目標にしたことがあると思います。



▲ 舞田運営員

最近の作品の中に「欲しかった自由と時間を持って余す」「起きたけど寝るまで特に用はなし」といった句があります。シルバー人材センターに入会し社会との関わりを持つとうとしている会員の皆様には当てはまらないと思います。が、新しい分野で就業してみたいといった会員の皆様は高齢者活躍人材育成事業で計画されている講習を受講してみれば如何でしょうか。一年後、三年後に今までと違った自分を発見出来るかもしれません。

## 平成30年度 高齢者活躍人材育成事業 技能講習日程表

| 受講申込先                 |        | 開催地  | 開催期間                  | 日数 | 定員数 | 申込期間       |
|-----------------------|--------|------|-----------------------|----|-----|------------|
| シルバー人材センター            | ハローワーク |      |                       |    |     |            |
| 果樹農園スタッフ講習(2回)        |        |      |                       |    |     |            |
| 安曇野                   | 松本     | 安曇野市 | 5/17 ~ 5/28           | 3  | 10  | 4/9~5/2    |
| 松本地域                  | 松本     | 松本市  | 5/18 ~ 5/22           | 3  | 10  | 4/9~5/2    |
| 日常生活支援講習(3回)          |        |      |                       |    |     |            |
| 佐久                    | 佐久     | 佐久市  | 6/20 ~ 7/11           | 4  | 15  | 5/1~6/6    |
| 上田地域                  | 上田     | 上田市  | 7/19 ~ 7/25           | 4  | 15  | 5/28~7/4   |
| 伊那広域                  | 伊那     | 伊那市  | 11/14 ~ 11/21         | 4  | 10  | 9/25~10/26 |
| 学童保育支援講習(1回)          |        |      |                       |    |     |            |
| 阿南広域                  | 飯田     | 阿南町  | 6/28 ~ 7/6            | 4  | 10  | 5/14~6/13  |
| 調理補助スタッフ講習(1回)        |        |      |                       |    |     |            |
| 長野                    | 長野     | 長野市  | 7/17 ~ 7/26           | 5  | 15  | 5/28~6/29  |
| 介護食調理講習(1回)           |        |      |                       |    |     |            |
| 佐久                    | 佐久     | 佐久市  | 10/25 ~ 10/31         | 4  | 15  | 9/3~10/10  |
| 福祉移送サービス運転者講習(3回)     |        |      |                       |    |     |            |
| 塩尻地域                  | 松本     | 塩尻市  | 8/10、8/19、9/1、9/4     | 4  | 10  | 6/11~7/13  |
| 中野広域                  | 飯山     | 中野市  | 10/3、10/6、10/20、10/22 | 4  | 15  | 8/6~9/7    |
| 上田地域                  | 上田     | 上田市  | 10/5、10/6、10/20、10/24 | 4  | 15  | 8/6~9/7    |
| ハウスクリーニング講習(1回)       |        |      |                       |    |     |            |
| 飯田広域                  | 飯田     | 飯田市  | 8/27 ~ 9/3            | 5  | 15  | 7/9~8/15   |
| クリーンスタッフ講習(1回)        |        |      |                       |    |     |            |
| 木曾                    | 木曾福島   | 木曾町  | 10月中旬 ~ 下旬            | 4  | 10  | 9月中旬~10月上旬 |
| 福祉施設アシスタント講習(1回)      |        |      |                       |    |     |            |
| 飯田広域                  | 飯田     | 飯田市  | 10/2 ~ 10/12          | 5  | 15  | 8/6~9/12   |
| 福祉・サービス施設アシスタント講習(1回) |        |      |                       |    |     |            |
| 飯山地域                  | 飯山     | 飯山市  | 11/22 ~ 11/30         | 5  | 15  | 10/1~11/7  |
| スーパーマーケット業務講習(1回)     |        |      |                       |    |     |            |
| 長野                    | 長野     | 長野市  | 11/13 ~ 11/20         | 4  | 15  | 9/25~10/24 |
| 総合事業訪問型サービス講習(1回)     |        |      |                       |    |     |            |
| 岡谷下諏訪広域               | 諏訪     | 岡谷市  | 11/19 ~ 12/7          | 4  | 10  | 10/1~11/2  |
| 果樹剪定講習(2回)            |        |      |                       |    |     |            |
| 松本地域                  | 松本     | 松本市  | 1月中旬~下旬               | 3  | 15  | 11月下旬~1月上旬 |
| 須高広域                  | 須坂     | 須坂市  | 1月中旬~下旬               | 3  | 15  | 11月下旬~1月上旬 |

# 高齢者活躍人材育成事業

## 調理補助スタッフ講習に 参加して

小野 香

新聞の広告で講習のを知り、とても興味深くすぐに申し込みました。丁度、高齢ではあるけれど、健康でまだよく動けるので、社会との関わりを持ちながら、緊張感と張り合いのある生活ができればと願っております。この講習の広告は、行動へ私の背中を強く押ししてくれました。講習の初日、不安と期待が入り混じる気持ちで会場に行ってみると、とても明るい雰囲気、安心感が広がり嬉しいスタートでした。

食品衛生学から栄養学、小児から老人までのライフステージ別の食生活や病院給食について、はたまた調理実習を通して減塩食や介護の食事を学ぶという広範囲に渡つての講習内容で、毎日、時間いっぱい真剣に学ばせていただきました。スライドを使つ

ての先生の講義もわかりやすく良かったのですが、内容が豊富なので、少し時間が足りず説明が速すぎた感がありました。ことが残念でした。



▲日常生活支援講習の中の調理講習

参加した人たちが親しく交流でき、協力しながら楽しく学べたことは本当に良かったと思えました。

講習で学んでみて、長い生活の中で基本を忘れ自己流になつてしまつていたことを沢山気づかせていただきました。講義と実習の組み合わせで、とても理解しやすく、内容の濃い充実した五日間でした。ここで学んだことを日々の生活の中で活かし、更に少しでも社会に役立てられるように努力してゆきたいと思つています。

小野さんは、この講習終了後、地区の回覧で募集のあつた介護老人福祉施設に応募され、既に就労されています。

## 調理補助スタッフ講習に 参加して

南澤 延俊

会社員をリタイアし、今後の生活を考へていました。おかげさまで健康体であり、社会との関わりをまだ持ち続けたいと考え、シルバー人材センターに顔を出しました。シルバー人材センターへの登録と内容について調べていた時、「調理補助スタッフ講習」の講座案内が目が止まりました。

以前から調理に興味があり、いつかは習いたいと思つていましたので早速申し込みました。十五人定員となつており、受講できるか不安でしたが、運良く受講できることになりました。講座カリキュラムを見た時、予想以上の講座内容に期待が膨らみました。食に対する考え方、食

の重要性、人間の成長過程における食の大切さ、食育の大切さ、午前は講義、午後は調理実習と充実した五日間を過ごさせていただきました。

この講習を受講し、食の大切さについての再認識と食育の大切さを身に染みて感じました。調理実習は毎日に和気あいあいと実習し、調理完成品の試食は充分に楽しませていただきました。

この「調理補助スタッフ講習」の充実した講習内容が活かされるように、今後、も精進したいと思つています。スタッフの皆様、本当にありがとうございました。



▲調理補助スタッフ講習

## 学童保育支援講習を 受講して

後藤 禮子

シルバー人材センターから講習のお知らせを頂き、初めは「どうしようか?」と迷つていましたが、長年学童保育に携わつていて、色々な問題に出会つた時の事を思い出し、これからの学童保育に役立



▲学童保育支援講習

ていきたいと思つて受講いたしました。年度が変わるたびに、学童保育を利用する子供さん達の顔ぶれが違ってくる中で、安全面、衛生面、指導員と子供達との関わり方等を色々と考えさせられました。共感したり、納得したりいたしました。また、子供達の視線になつての体験、子供が喜んでくれる遊びの講義では、受講している私達が子供に返つたようになつて遊びを体験することが出来、とても楽しかったです。

今回、この講義を受講し、これからの学童保育に少しずつでも役立てて行き、子供達が安心して心を開くことが出来る場所、楽しく遊べる場所になるように頑張りたいと思つています。学童保育を卒業した子供から「また、学童保育にいきいたいなあ」という言葉を掛けてくれる事があります。本当に嬉しい言葉で、指導員をやつて良かったなあと思つています。

公益社団法人  
長野シルバー  
人材センター

シルバーだより



NAGANO



▲エコショップ「もったいない屋」

〒380-0814  
長野市大字鶴賀西鶴賀町1481番地1  
TEL 026-237-8315  
FAX 026-237-8317  
・理事長 酒井 登  
・副理事長 山本 浩  
・専務理事・事務局長 原 敬治  
・法人設立 昭和56年6月5日  
・構成市町 長野市、信濃町、飯綱町  
・会員数 2,048人(平成30年3月末現在)  
・契約金額 881,055千円(平成29年度実績)

地域の概要

当センターは、長野市、信濃町、飯綱町の1市2町で構成されており、総面積は約1,059平方kmに及びます。北陸新幹線開通により、北陸や東京方面への移動時間が短縮され、長野市から受託されている象山地下壕（松代大本営）などへの観光客も増加しています。

センター近況

今年度の上四半期の契約金額は、家庭からの剪定や除草作業の受注増などの要因により増加しました。今後もこの傾向

が続くと予測され、就業会員の確保及び技術の向上が大きな課題となっています。地域への貢献活動として、各地域の奉仕活動に加え、年2回、全会員が、一斉に街頭ゴミ拾いを行う「シルバー奉仕デー」を実施しています。来年度は、設立40周年を迎えるに当たり、年会費の値下げを行い、会員増強を図ります。

女性会員の集い

理事長が女性会員の意見を聞くために、茶話会から始めました。新入会員の中には、先輩の話聞くことで、未経験の仕事にチャレンジでき、人生観が変わったと話す者もいます。

活動の紹介



女性会員の集い。人生を楽しく送れる合言葉  
教養=今日、用がある  
教育=今日、行く所がある  
貯金=貯筋



象山地下壕  
第二次世界大戦の末期、軍部が本土決戦の最後の拠点として、極秘のうちに建設された象山地下壕入口。



女性会員の集い・実技



シルバー奉仕デイ

事務局では、女性会員の繊細な意見を聞くことで、女性会員の拡大や希望する職種の就業開拓に努めています。今年度は、新たな試みとして資生堂ジャパン(株)様の美容講師3名をお招きし、より美しく・自分磨きをテーマに美容教室を開催いたしました。化粧をする

ことで、心・脳・身体さらに口腔環境も改善され、生活の質の維持・向上することが注目されているという講義の後、スキンケアやメーカーキャップの実技を行いました。40名の会員が、癒しの空間を堪能し、明るい笑顔で解散しました。



青空高く浮かぶバルーン：佐久バルーンフェスティバル  
(毎年、ゴールデンウィークに開催される、県下最大級の熱気球大会)

〒385-0043

佐久市取出町183番地 野沢会館内

TEL 0267-62-1786

FAX 0267-62-3743

・理事長 大井 伯一

・専務理事・事務局長 細谷 渡

・法人設立 昭和63年1月4日

・構成市町 佐久市、佐久穂町、小海町

・会員数 1,397人(平成30年3月末)

・契約金額 727,974千円(平成29年度実績)

## シルバーだより



SAKU

佐久シルバー人材センターは、佐久市・

### 会員の拡大に向けて

佐久地域は長野県の東部に位置し、地域の中央を千曲川（新潟県に至ると信濃川になります）が流れ、周囲は、北に浅間山を始めとする上信越国立公園、東に妙義荒船佐久国立公園、南に八ヶ岳中信定高原に囲まれ、気候は年間を通じて晴天率が高く、高燥冷涼でさわやかな内陸性気候の高原地です。

域内には、上信越自動車道、中部横断自動車道、北陸新幹線が開通しており、交通の利便性が高まっています。

佐久穂町・小海町の1市2町を活動地域とする広域センターです。

センターは、昭和63年1月の佐久市シルバー人材センター設立に始まり、その後、平成6年の広域化、平成17年の市町村合併を経て、平成23年4月に公益社団法人となり、現在に至っています。

本年1月に設立30年を迎えたことから、11月には30周年記念式典の開催を計画しています。

平成29年度の会員数は1397名、受注金額は7億2千万円、就業率は88.0%となっていますが、平成28・29年度と会員数が横ばいの状況になってきたことから、会員の確保拡大が切実な課題になっています。第2次中期計画や毎年度の事業実施計画において、会員拡大への取

## 地域の概要

組みを強化しています。

3年前から剪定会員の後継者育成講習を始めていますが、昨年度は、一般の方（55歳以上）も受講対象にした庭木管理講習を実施し、会員の技能講習にあわせ、シルバー事業の普及啓発や会員募集にもつなげたところです。

センターでは、毎年、会員健康づくりマレットゴルフ大会やゴルフ大会、会員研

修旅行を実施し、会員の健康増進や相互交流、意識共有を図っており、大勢の会員が参加しています。

安全就業では、本年6月21日の全シ協定時総会において、安全就業優良表彰を受賞しました。この受賞を契機に、今後安全就業を第一に、センターの活動を推進していきます。



▲旧中込学校：明治8年に建築された擬洋風建築の学校、「太鼓楼」とも呼ばれた



▲駒の里草競馬大会：平安の昔、朝廷に馬を献上した牧のあった望月の草競馬

## 地域の紹介

▶龍岡城五稜郭  
日本に二つしかない  
星形の洋式城郭



▶新緑に囲まれた松原湖  
(小海町)



▲標高2,115mコメツガの原生林に広がる神秘的な青苔(佐久穂町)

## 安全・適正就業の推進について

平成29年度は重点目標を『危険ゼロ』と定めて事故防止に取り組んできましたが、事故発生件数は229件（昨年同期210件）で19件の増加になってしまいました。内訳を見ますと、就業途上の事故は21件（同23件）と2件減ったものの、就業中の事故件数が、208件（同187件）と21件増えてしまいました。シルバー人材センター

で就業中に発生する事故のほとんどは、今までに発生したことのあるもので、防止することが十分可能なものです。

各センターにおいても、無事故を目標に、常に尽力しているにもかかわらず依然として高い件数となっていることが残念でなりません。

このような事故が繰り返されることのないよう会員さんも更に安全を確認することが不可欠です。

安全就業の取り組みはセンター事業にとって最も重要な課題であると認識し、会員一人ひとりが、安全に対する意識や危険感受性を高め、就業場所の整理・整頓、就業前の安全ミーティングの実施（KY活動）、見える化等を自主的、積極的に実行することで事故の防止に努め、「危険ゼロ」を目指し、今後一層安全・適正就業に取り組んで行くことが求められています。

平成30年度も昨年度に引き続き『危険ゼロ』を重点目標に、具体的には「安全ミーティングの完全実施」・「安全装備使用の徹底」・「健康診断受診及び健康体操の奨励」・「交通事故防止」に引き続き取り組んでいきたいと思います。

## 連合会設立20周年記念式典を開催します

平成10年10月に連合会が設立されてから、今年で20周年という節目の年を迎えます。シルバー事業の更なる飛躍・発展を目指し、その礎とするため記念式典を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

## 第2次会員100万人達成計画について

平成29年度末に全国で約71万人の会員を、平成32年度に80万人、平成36年度に100万人に増やそうという計画です。

これを長野県に当てはめると、平成29年度末で約17,300人の会員を、平成32年度に19,400人、平成36年度に24,300人の増加を目指すこととなります。

地域を支えるシルバーに対する期待が高まっている中、お知り合いを誘うなど、会員の皆さんの一層のご協力をお願いします。



## 編集だより

「暑いですな」「何時まで続くんですかね」、この夏、毎日あちらこちらで繰り返される会話です。はるか昔、小学生だった頃30度超えの真夏日はめったになかった。それが、梅雨明けの早かったこの夏は当たり前となり、35度を超す猛暑日と聞いても、さほど驚かなくなりました。全国では40度オーバーのニュースも聞かれ、いずれは〇〇日の命名がされるのではないかと思われる。加えて、線状降雨帯などの集中豪雨や竜巻、果ては聞いたことのない西へ向かう台風の登場など、些かの事では驚かなくなった人が多いのではないか。

一方、政治や大学入試、スポーツなどの分野でも「醜聞」ともいえるべき様々な出来事が日々次々と起こっている。

前述の異常気象の原因の一つに「ヒートアイランド現象」があるとされるが、地上がアスファルトに覆われたうえ、ビルなどの建物の冷房室外機から大量に排出される熱が我々自身を苦しめている。建物の中の人間の快適さは、他の誰かを傷付け、それがやがて巡って自分に跳ね返ってくる。

新聞紙上に載っている様々な事件・事故などの記事にも同じ事が当てはまるのではないか。人間の傲慢さがなしたツケは、いつかは自分で払わなくてはならないとすれば、「謙虚」に「慎ましく」生きることに目を向けることの必要性を思い知らされたこの夏である。

とまれ、除草や剪定など、猛暑の中で作業されている会員さんが大勢おられる。熱中症などにならぬよう、万全な対応を強く願っています。

## 年度別事故発生件数の推移

